

ニューアルミグランドボード・組立説明書

OGNA 912・918・1218
OGNA 1224

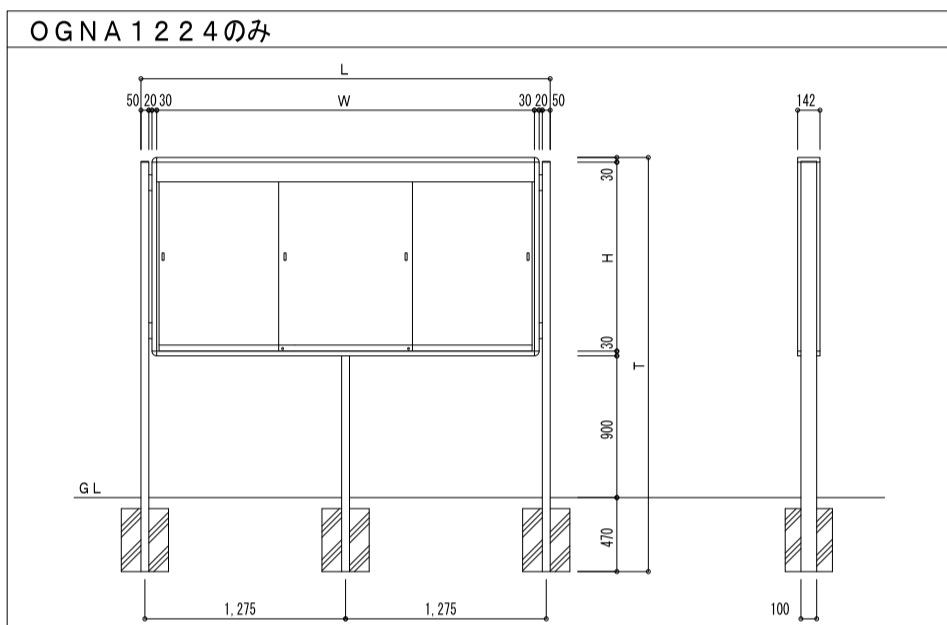
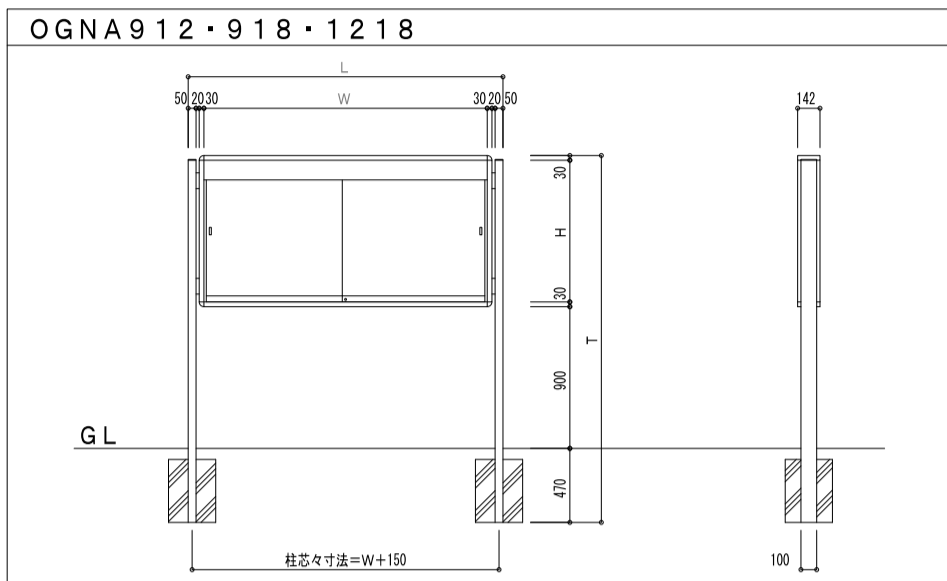
このたびは、ニューアルミグランドボードをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
商品の組立て、施工の際は、必ずこの説明書をお読みになり、正しく組み立て・設置を行って下さい。

施工上の注意事項 ※電気工事は必ず電気工事店にご依頼下さい。

■この商品のアルミ部材は、良質のアルマイト処理のあと、耐アルカリ性の合成樹脂塗料を塗装してあり、JISの表面処理規定を十分にクリアーした商品をお届けしていますが、取り扱い、施工工事によっては思わぬトラブルの原因となりますので、施工、工事にあてては次の点に注意して下さい。

- (1) 強化確保のため必ず守っていただきたい事項
 - ・各部品の組み立て・取り付けは、説明書通り確実に行ってください。
 - ・指示してある総てのねじを確実に締め付けて下さい。
- (2) 海砂には、多量に塩分が含まれており、アルミの腐食原因となりますので、使用しないで下さい。
- (3) モルタルや、コンクリートに凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤等を用いると腐食発生の原因となりますので使用しないで下さい。
- (4) モルタルや、コンクリートの抽出液は強いアルカリ性ですので、シミやムラの原因となります。工事中にアルミの表面を汚したりしないように注意して下さい。
- (5) 施工時にアルミの表面に付着したモルタル等は、速やかに取り除いて下さい。
- (6) アルミと銅板・鉄などの異種金属が接触しないように、ビニールテープ・塗装などによる絶縁処理を行なって下さい。

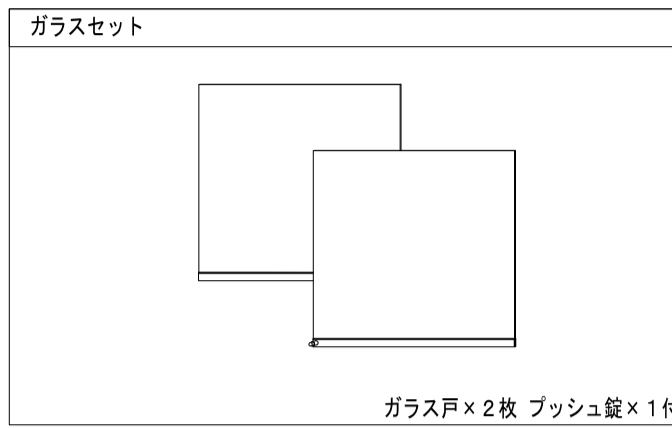
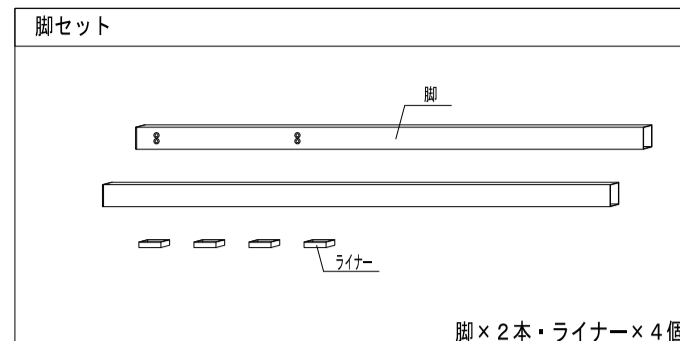
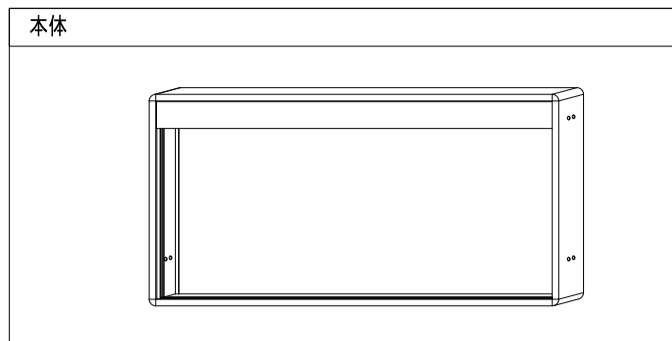
規格寸法表



タイプ	W	H	L	T	ガラス寸法 (ハカマ共)	蛍光灯 (オプション)
OGNA 912	1200	900	1400	2330	620×890 2枚	20W×1灯
OGNA 918	1800	900	2000	2330	914×890 2枚	40W×1灯
OGNA 1218	1800	1200	2000	2630	914×1190 2枚	40W×1灯
OGNA 1224	2400	1200	2600	2630	825×1190 3枚	20W×2灯

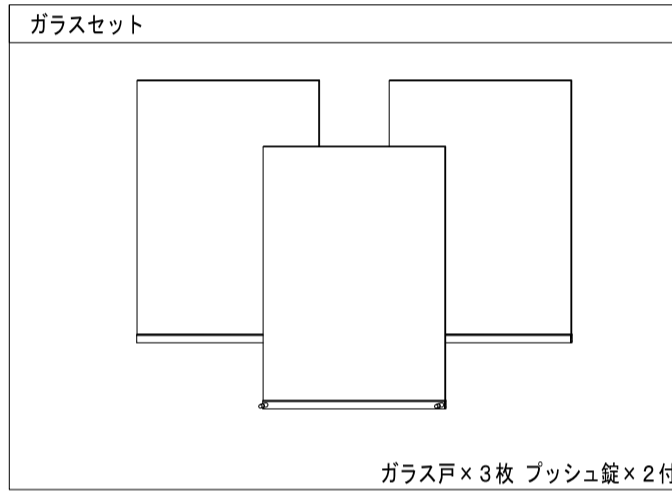
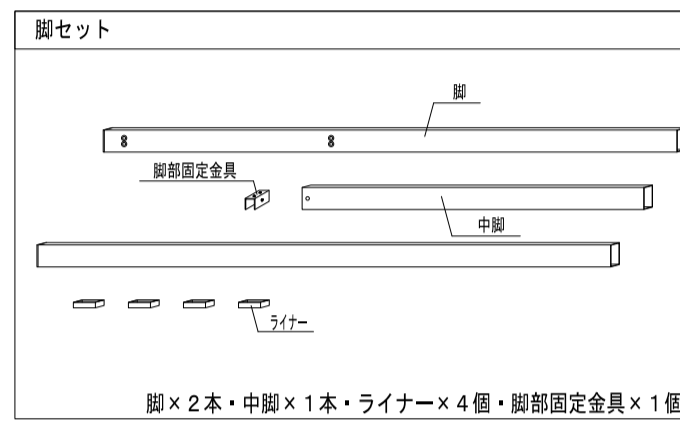
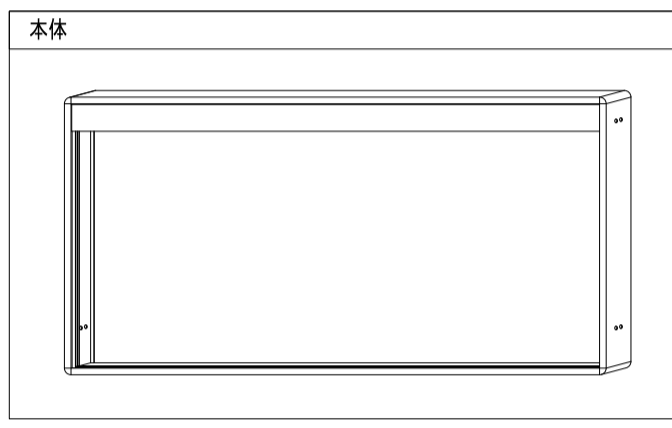
梱包形態

OGNA 912・918・1218



添付品	品名	数量
ステンレスボルト M8×70		8本
ステンレスワッシャー φ18		8個
錠 (キ)		2個

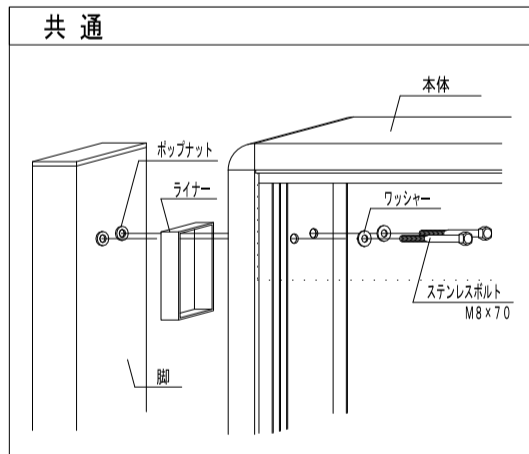
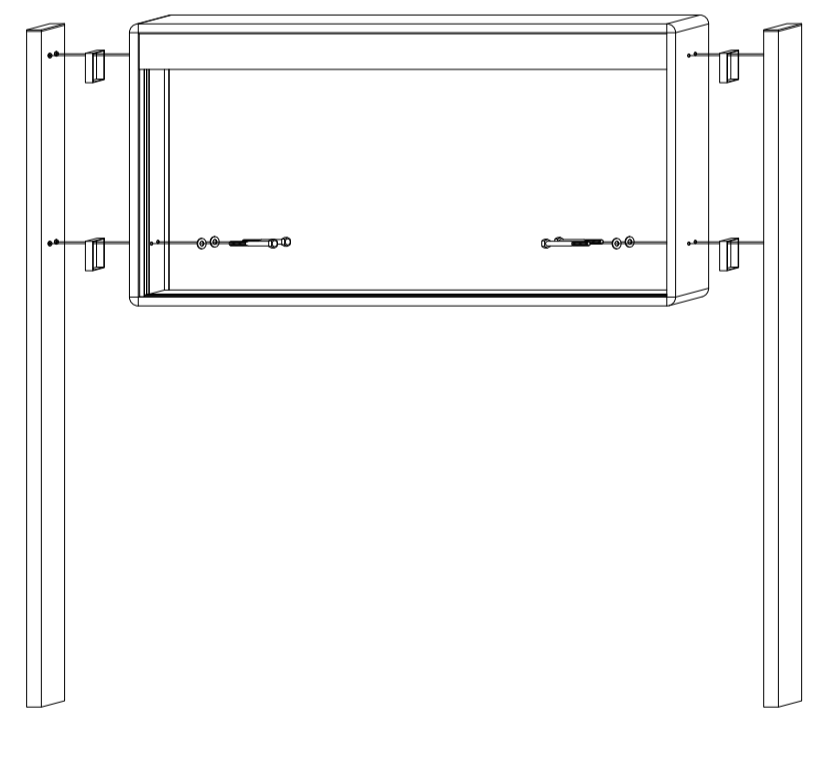
OGNA 1224のみ



添付品	品名	数量
ステンレスボルト M8×70		8本
ステンレスボルト M8×40		2本
ステンレスボルト M8×15		2本
ステンレスワッシャー φ18		12個
錠 (キ)		2個

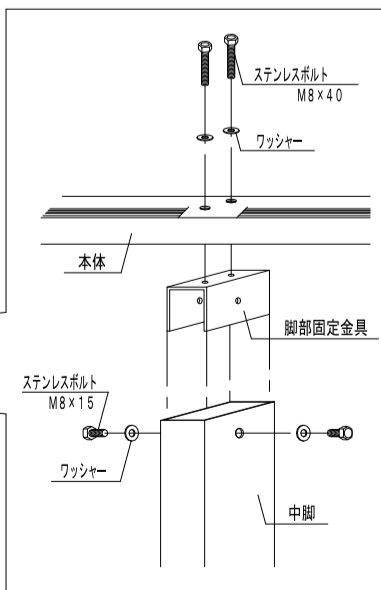
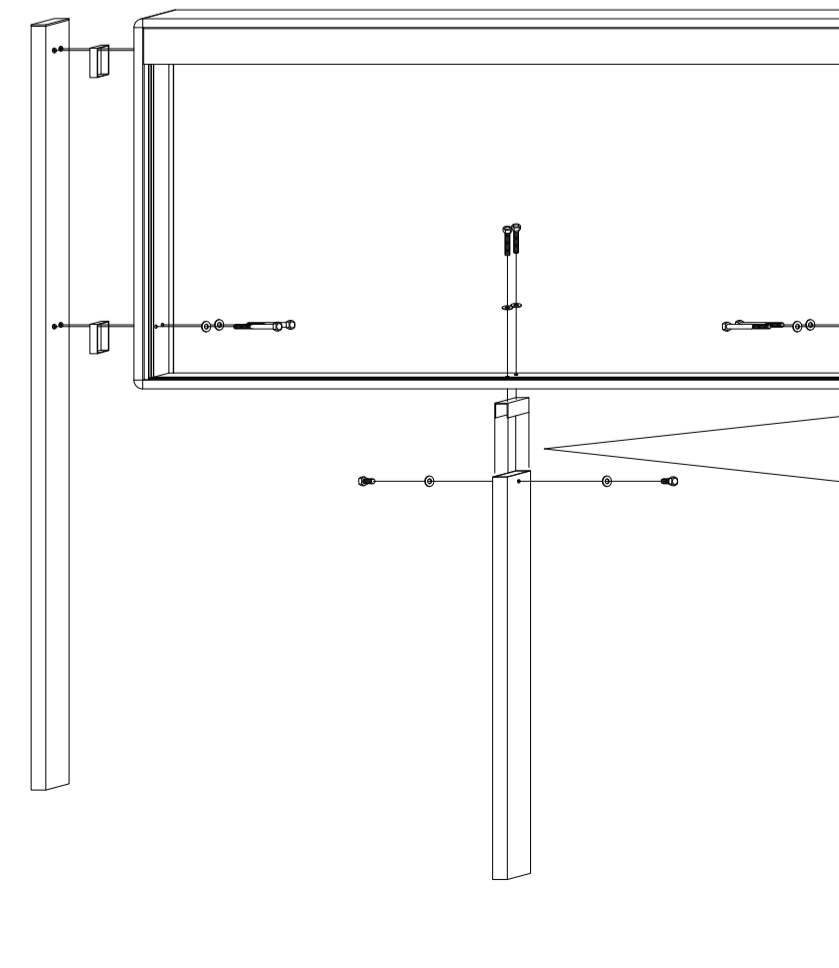
組み立て

OGNA 912・918・1218



- 本体内部よりワッシャーを通したM8×70のステンレスボルトを入れ、脚と本体の間に各ライナーを通して、脚に取付けてあるポップナットにボルトをねじ込み締め付ける。
- ※ポップナットに斜めに締め付けたり、大きな力で締め付けると、ポップナットが空回りして締め付けられなくなる事がありますのでご注意ください。

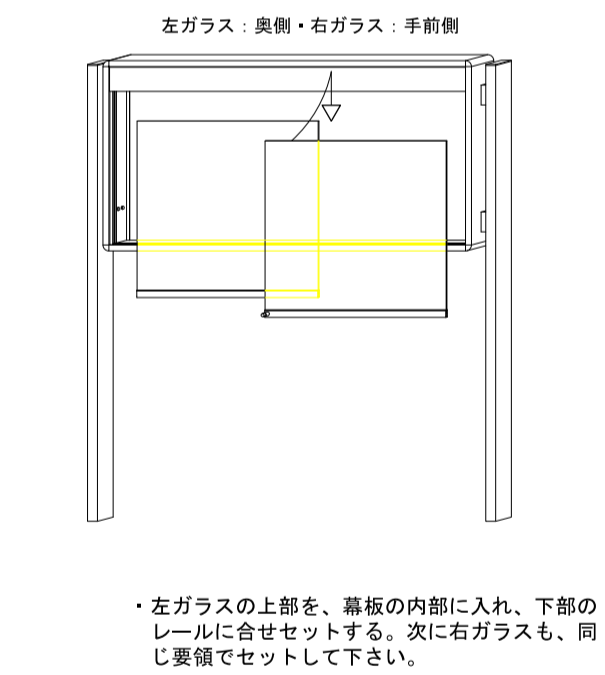
OGNA 1224のみ



- 脚部固定金具を本体下部に当て、本体内部よりワッシャー通したステンレスボルトM8×40にて固定する。
- 脚部固定金具に中脚を差し込み、両側よりワッシャーを通したステンレスボルトM8×15にて固定する。

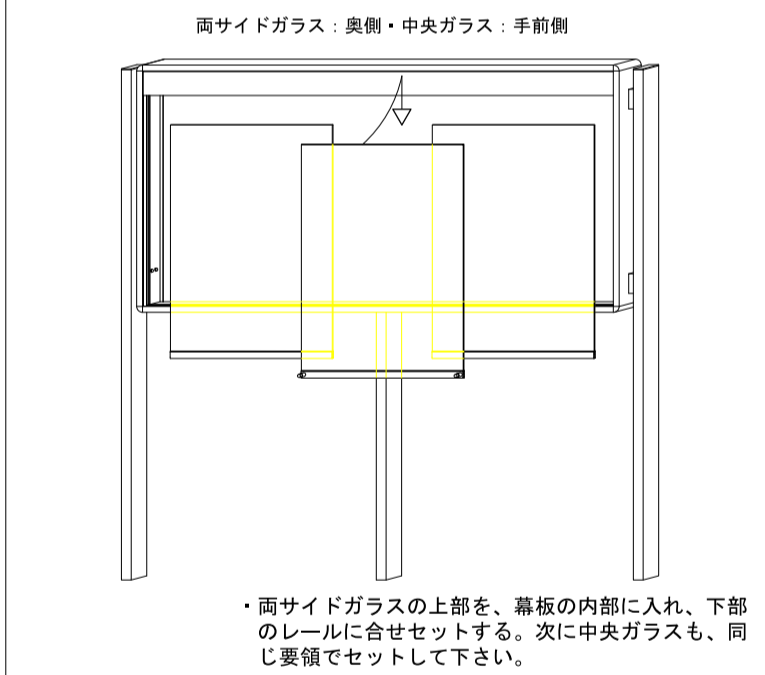
ガラス戸のセット

OGNA 912・918・1218



- 左ガラスの上部を、幕板の内部に入れ、下部のレールに合せセットする。次に右ガラスも、同じ要領でセットして下さい。

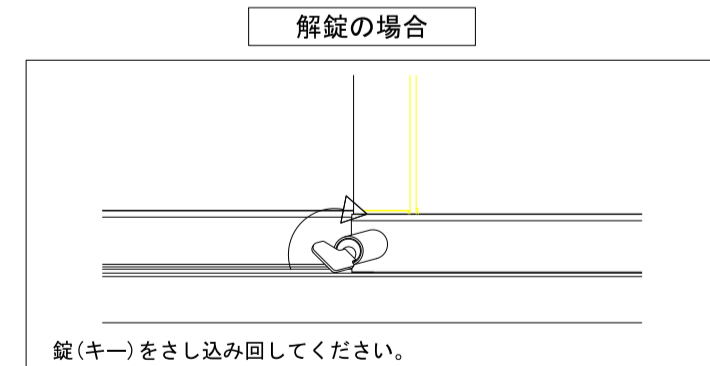
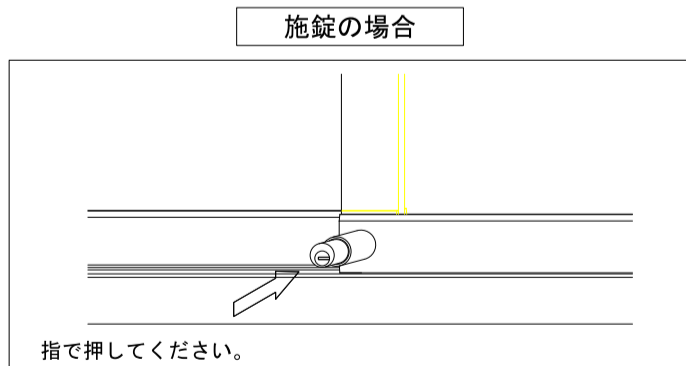
OGNA 1224のみ



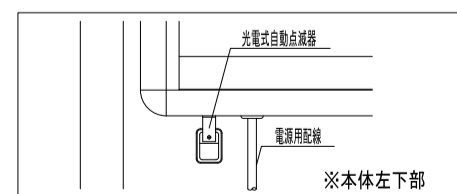
- 両サイドガラスの上部を、幕板の内部に入れ、下部のレールに合せセットする。次に中央ガラスも、同じ要領でセットして下さい。

施錠・解錠の方法

- 指で押せば施錠します。
- ※錠を掲示板の中に入れてそのまま施錠しますと、解錠が出来ませんので注意してください。



光電式自動点滅器および配線 (オプション)



- 配線は必ず電気工事店にご依頼ください。
- ※電源電圧 (AC100V) 以外の電源を使用しないで下さい。
- ※電源は必ず漏電ブレーカー付きの電源を使用して下さい。

施工店様へのお願い

- この説明書は扉の施錠・解錠方法およびお手入れ方法を記載してありますので、施工後必ず鍵と共に施工店様にお渡しください。

お客様へのお願い

- アルミ部材のお手入れ方法
 - ・ほこり、チリなどを除いた後、柔らかい布を用いて水洗いした後、から拭きして下さい。
 - ・汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かして、スポンジや柔らかい布を使って表面を洗って下さい。その後、真水できれいに洗い流し、必ず、から拭きして下さい。(酸性、アルカリ性の洗剤の使用は避けてください。)
 - ・ペンキ、グリース、油、バチなどが付着した場合は、ベンジン、灯油などでふき取って下さい。

お手入れ回数の目安

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に1~2回
海岸・工業地帯	1年に1回
市街地	1~2年に1回
田園地帯	2年に1回